

## 令和4年度子育て支援者等研修講座一覧

回	日程	研究主題	講師	会場	定員	
1・2	7月9日(土)	10:00～12:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 特性の違いを理解すればコミュニケーション力は向上する～脳科学から学ぶ～	特定非営利活動法人 さんぴいす 理事長 河口 紅	尼崎市立すこやかプラザ 多目的ホール	70
		内容	仕事などの対人関係を良好にするにはコミュニケーション能力が必要とされています。しかし実際にコミュニケーション能力を向上させるためにはどのように学べば良いかわからない方が多いのではないのでしょうか。本講座は最新の脳科学に基づき人の思考特性と行動特性の違いを理解することでコミュニケーション能力の向上を図ります。 ※研修会までに、事前アンケートを提出していただきます。 【準備物】筆記用具			
		13:00～15:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 発達障害の子どもたちの困り感を支援の実際～運動・動作の発達を促す遊び活動～	株式会社 アニメーション プレイジム 代表 太田 篤志		
内容	近年、発達障害の子どもが抱える運動・動作の不器用さが注目されてきました。この講座では、不器用さによって生じる子どもの困り感を捉え、共感的に理解・支援する考え方をお伝えします。また、発達障害児のみならず、幅広く活用できる全身の運動、手先のスキルを育む遊びの考え方を、ワークショップを通して体感していただきます。 【準備物】動きやすい服装（スカート不可）					
3・4	7月16日(土)	10:00～12:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 日本で暮らす「外国につながる」子どもの支援～心理面を中心に～	関西福祉大学 社会福祉学部 助教 森 歩夢	兵庫県立のじぎく会館 大ホール	120
		内容	近年、日本で暮らす「外国につながる」子どもの存在が注目されるようになりました。彼らは、容姿や名前などの違いから疎外感を感じやすく、進学や就労をふくめた生涯にわたる生きにくさを抱きやすいことも指摘されています。彼らの健やかな育ちについて、心理支援という視点から一緒に考えてみましょう。 【準備物】筆記用具			
		13:00～15:00	【心身の健康に関する領域：健康】 【身近な環境とのかかわりに関する領域：環境】 脳と体を育てるリズムジャンプ	(一社)スポーツリズムトレーニング協会代表理事 神戸親和女子大学 客員教授 津田 幸保		
内容	現在、リズムジャンプは多くの保育園・幼稚園で取り込まれている。本講座ではリズムジャンプの目的・効果に加え、保育に取り入れるための具体的な方法、年間スケジュール等について、実技を交えて学びます。【準備物】運動できる服装、室内シューズ、筆記用具					
5	7月31日(日)	10:00～12:00	【身近な環境とのかかわりに関する領域：環境】 幼児期における自然体験活動の意義	南あわじ市教育委員会 学校教育課 大本 晋也	生野マインホール	50
		内容	青少年教育施設等における幼児を対象とした活動事例を通して、幼児教育における自然体験活動の意義について学びます。 また、普段接している子どもたちの現状や課題を共有し、その現状と課題を踏まえ、子どもたちに必要な自然遊びや様々な体験とは何かを共に考えます。			

6	7月31日(日)	13:00～15:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 見えない子どもの課題に取り組む 子ども食堂	あこう子ども食堂代表 赤穂市地域活動連絡協議会 会長 岩崎 由美子	生野 マイン ホール	50
		内容	子どもたちの未来のために何か力になりたいという思いを持つ地域の大人が、困難な状況にある家庭や子どもたちをサポートする「子ども食堂」と言う活動が広がっています。子ども食堂の取り組みから見える子どもの貧困問題、ヤングケアラー、虐待など子どもの課題を掘り下げて考えていきましょう。			
7・8	8月5日(金)	10:00～12:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 子育て支援で大切なこと	一般財団法人 Baby ガーデン 代表理事 高田 佳代子	県立こどもの館 多目的ホール	70
		内容	子育て支援活動から小規模保育園へ。地域の親子とのかかわりを大切にすることで、スムーズな園運営につなげていく工夫や配慮などヒントを学びます。子どもたちが心身共に健やかに成長し、『生きる力』をつけるために必要なものは何かを、保護者や職員など大人の人間関係の視点も含めて共に考えます。			
		13:00～15:00	【感性と表現に関する領域：表現】 楽しい打楽器～体も心もリズムにのって～	神戸マリンパソサエティ 小松 加奈		
		内容	叩く・振る・擦るの単純な動作で音が出る打楽器。その親しみやすさから、子供達が自然にリズムを感じ・楽しみ、その感性を引き出す事が出来ます。様々な打楽器を身近に見て、体験して頂きながら、音楽あそびに繋がる方法等をご紹介します。 【準備物】(楽器も含む)叩いて・擦って鳴るもの(無理のない範囲で)			
9・10	8月11日(木)	10:00～12:00	【心身の健康に関する領域：健康】 【身近な環境との関わりに関する領域：環境】 〈午前〉講義：子どもの意欲を高める 運動遊び～自己肯定感の育て方～	大阪青山大学 子ども教育学部子ども教育学科 教授 村田 トオル	県立こどもの館 多目的ホール	70
		13:00～15:00	〈午後〉実技：運動遊び作成のコツとヒント			
		内容	<午前－講義> 運動遊びは体力向上だけでなく、心の成長にも大きく貢献します(特にコロナ禍においてこの点が注目されています)。体を動かすことにより、心が成長していく過程をわかりやく解説します。 <午後－実技> 明日からの保育にすぐに取り入れられる運動遊びを実際に体験します。そして、同時に作成のコツを学びます。 発育発達を考慮した運動遊び(ボール・かけっこ・サーキット)を保育者の関わり方の視点から解説を交えながら進めます。 【準備物】筆記具、運動できる服装(スカート不可)			

※ 第5・6回以外は、令和4年度幼児教育研修会と合同となります。

※ 午前の部、午後の部のどちらかのみ受講も可能です。(ただし第9・10回については一日受講です。)